

2020年7月9日

各 位

会社名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 野崎 秀 則  
(JASDAQ・コード番号2498)  
問合せ先 取締役統括本部長 森田 信彦  
TEL 03-6311-6641

**株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル**  
**「フィリピン鉄道訓練センター設立・運営能力強化支援プロジェクト」**  
**鉄道職員研修のオンライン修了式を開催**

当社グループの事業会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：米澤栄二）は、国際協力機構（JICA）から受注した「フィリピン鉄道訓練センター設立・運営能力強化支援プロジェクト」を2018年5月から実施中です。東京地下鉄株式会社・株式会社アルメック VPI との共同事業体（JV）を通じて、同センターの設立・運営、制度設計、指導員の採用・育成、研修教材の整備、研修の実施等の支援を行っています。

2020年6月30日、フィリピン国運輸省は「フィリピン鉄道訓練センター」が実施した鉄道職員研修のオンライン修了式を開催しました。同式典では、運輸省大臣・次官、国際協力機構（JICA）フィリピン事務所所長、各鉄道事業者の代表者などから祝辞のメッセージが伝えられ、同センター開設後初の修了生116名に対して修了証の授与が行われました。

同国では拡大する鉄道整備事業において、鉄道人材の育成が喫緊の課題となっています。かかる状況の中、同センターは2019年12月に大統領令により運輸省の附属機関として設立されました。今後は研修施設・設備の整備を進めると共に、4,000人強の既存鉄道職員への再教育事業を進めていきます。また、マニラ地下鉄事業、南北通勤線事業など整備中路線の運営・保守職員に対する研修を含めると、今後15,000人程度の鉄道人材を育成していくことになります。

同社は、フィリピン国の鉄道事業における業務拡大を受け2019年6月に「フィリピン鉄道事業統括室」を設立したほか、都市鉄道の運営・保守に関するコンサルティング業務を強化するため2020年4月に「O&M推進室」を設置しています。

今後も、フィリピン鉄道整備事業に継続して従事すると共に、人材育成・能力強化を通じて同国都市鉄道システムの安全・安心かつ効率的な運行を支援していきます。



鉄道訓練センター担当次官によるスピーチ



研修風景



鉄道訓練センター施設（イメージ）



運転シミュレーター（イメージ）

【同社がフィリピン国で現在実施している鉄道事業】

①マロソークラーク鉄道事業

延長：約 70km

業務概要：F/S、基本設計、詳細設計、入札図書（案）作成、入札支援、施工監理

②南北鉄道事業南線（通勤線）

延長：約 70km

業務概要：F/S、基本設計、詳細設計、入札図書（案）作成、入札支援、施工監理

③南北通勤鉄道事業（マロロス-ツツバン）

延長：約 38km

業務概要：F/S、基本設計、詳細設計、入札図書（案）作成、入札支援、施工監理

④メトロマニラ地下鉄事業（フェーズ I）

延長：約 25km

業務概要：F/S、基本設計、詳細設計、入札図書（案）作成、入札支援、施工監理

⑤マニラメトロレールトランジットシステム（MRT）3号線改修事業

延長：約 17km

業務内容：円借款審査資料作成、施工監理

⑥マニラライトレールトランジットシステム（LRT）1&2号線延伸事業

延伸長：4.7km

業務概要：F/S、基本設計、詳細設計、入札図書（案）作成、入札支援、施工管理

⑦経済社会開発計画（鉄道シミュレーターの無償供与）に係るコンサルタント業務

業務概要：鉄道シミュレーター機材の調達に係る入札図書（案）作成、入札支援、調達監理

本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル

TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020

URL: <https://ocglobal.jp/>

担当 広報室 菅原史緒